

兵庫県のみ漁場環境情報 (東播海域 8号)

平成29年12月28日発行
 兵庫のみ研究所

今回調査は、冬型の気圧配置による時化直後であったことや下げ潮時ということもあり、この海域西部域の海水(水温が低い)が漁場全体に及んでいました。このことから、窒素は明石海峡部を除き全域において概ね3~4 μg at/L台の値となっています。また、この海域西部で多く発生している多種多様な珪藻が東部域でも確認されました。

(水温) 漁場内平均10.4℃。平年比2.3℃、昨年比3.9℃それぞれ低い。

(塩分) 平均30.93psu。下げ潮時ということもあり前回(31.17)調査より0.24psu低い。

(栄養塩、珪藻) 潮時(下げ潮)および西風による時化直後の調査ということもあり、この海域西部域で多く見られていた珪藻が林崎新漁場東部域まで確認され、窒素は2 μg at/L後半から4 μg at/L台と海域全体的に低い値を示した。珪藻の発生量については、風波や潮流により東部域に拡散した分、西部域では全体的にやや減少している。一方、明石海峡部ではこれら珪藻は少なく窒素も6 μg at/L台で推移している。発生している珪藻はユーカンピアをはじめ、群体を形成するキートセロスの一種やリゾソレニアといった肉眼視できる比較的大型の種類が主体であるため、その増殖と栄養塩動向には十分注意が必要です。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	13.0	10.4	12.7	14.3
窒素	4.9	3.7	5.8	7.9
リン	0.52	0.43	0.58	0.72

(12/15)

(12/28)

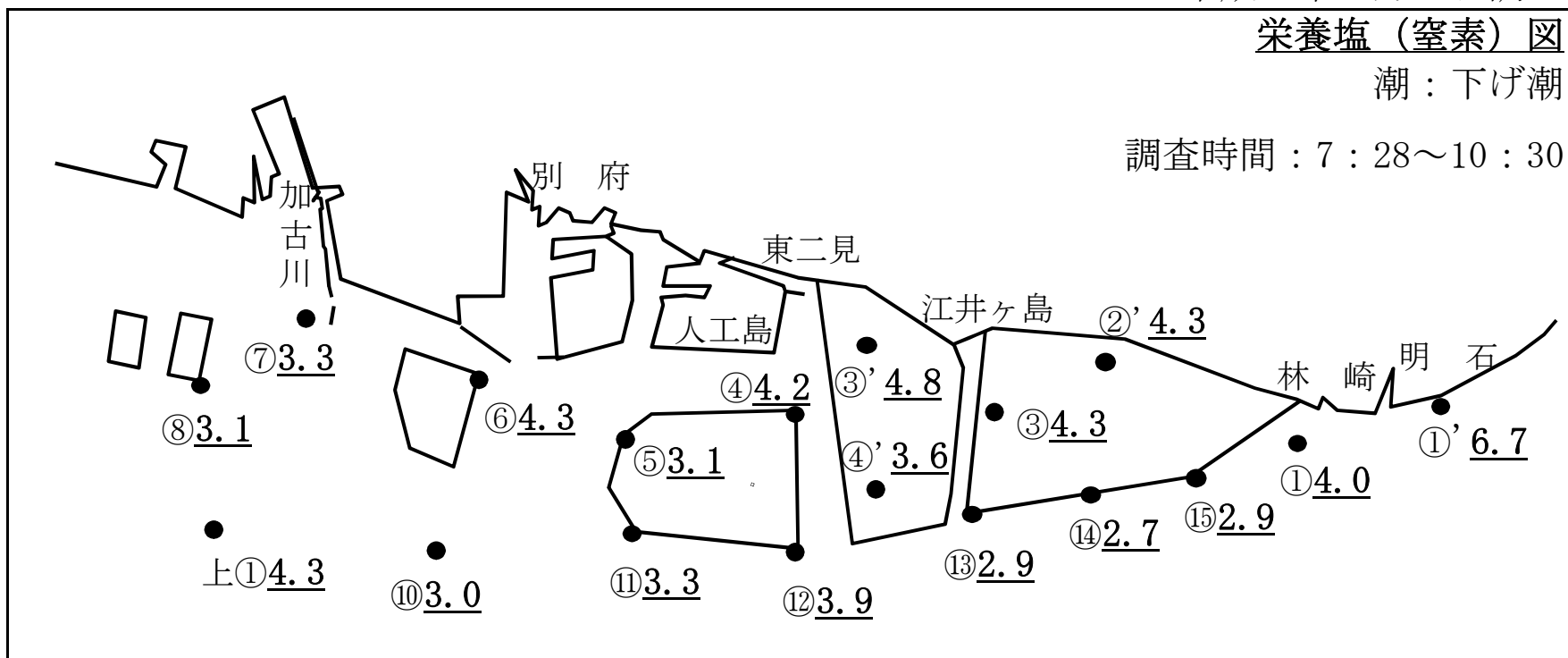
西播地先					
伊保地	水温	10.2℃	伊保沖	水温	10.5℃
	窒素	2.6		窒素	3.4
	リン	0.39		リン	0.44
白浜地	水温	10.0℃	白浜沖	水温	10.5℃
	窒素	2.0		窒素	1.8
	リン	0.33		リン	0.31

平成29年12月28日調査

栄養塩(窒素) 図

潮：下げ潮

調査時間：7:28~10:30



水温図

